



2020年12月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年8月13日

上場会社名 株式会社エラン

上場取引所 東

コード番号 6099 URL <https://www.kkelan.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 代表執行役員 (氏名) 櫻井 英治

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員IR室長 (氏名) 原 秀雄

TEL 0263-44-2690

四半期報告書提出予定日 2020年8月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け、個人投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年12月期第2四半期の連結業績(2020年1月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第2四半期	12,162	17.6	985	27.1	991	27.0	664	27.5
2019年12月期第2四半期	10,340	15.0	775	16.1	780	16.7	521	20.0

(注) 包括利益 2020年12月期第2四半期 655百万円 (26.0%) 2019年12月期第2四半期 520百万円 (19.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第2四半期	21.94	
2019年12月期第2四半期	17.20	17.19

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年12月期第2四半期	9,545	5,404	56.6	178.36
2019年12月期	9,236	5,021	54.4	165.71

(参考) 自己資本 2020年12月期第2四半期 5,404百万円 2019年12月期 5,021百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期		0.00		9.00	9.00
2020年12月期		0.00			
2020年12月期(予想)				11.00	11.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年12月期の連結業績予想(2020年1月1日～2020年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,000	16.2	1,800	20.6	1,800	19.9	1,200	21.3	39.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

業績予想の修正につきましては、本日公表いたしました「2020年12月期 第2四半期累計期間業績予想と実績値との差異に関するお知らせ及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年12月期2Q	30,300,000 株	2019年12月期	30,300,000 株
期末自己株式数	2020年12月期2Q	440 株	2019年12月期	440 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年12月期2Q	30,299,560 株	2019年12月期2Q	30,299,560 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績等の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

(決算補足説明資料の入手方法)

当社は、2020年8月25日(火)に機関投資家・アナリスト向け説明会を、2020年9月14日(月)に東京、2020年9月18日(金)に大阪で個人投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、2020年8月24日(月)取引終了後にTDnet及び当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的な流行拡大により、企業活動、経済活動が大きく制約を受け、雇用環境の悪化、個人消費の下振れなど、景気減速懸念が一層高まっており、国内経済の先行きは予断を許さない状況となりました。緊急事態宣言の解除を受け、社会経済活動のレベルを段階的に引き上げていく状況にありますが、新型コロナウイルス感染症の再拡大や金融資本市場の変動、再燃する米中関係の悪化などの影響を注視する必要があります。当面、厳しい状況が続くと見込まれております。

当社グループが属する医療・介護業界につきましては、2020年7月1日現在、65歳以上人口が3,611万人、総人口の28.7%（総務省統計局 人口推計—2020年7月報—）を占めるなど高齢化が確実に進行しており、当社グループに係るサービスの市場規模はますます拡大するものと思われまます。

こうした環境の中、当社グループは、介護医療関連事業の主力サービスである「CS（ケア・サポート）セット」をより普及・拡大させるために、全国20ヶ所の営業拠点において、施設（病院及び介護老人保健施設等）に対して営業活動を展開してまいりました。これにより、当社グループにおける当第2四半期連結累計期間の新規契約の施設数は128施設、解約施設数は17施設となり、当第2四半期連結会計期間末のCSセット導入施設数は、前連結会計年度末より111施設増加し1,473施設となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は12,162,097千円（前年同期比17.6%増）、営業利益は985,187千円（同27.1%増）、経常利益は991,589千円（同27.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は664,730千円（同27.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、9,545,951千円と前連結会計年度末と比べて309,498千円の増加となりました。このうち、流動資産は8,110,846千円と前連結会計年度末と比べて216,294千円の減少となりました。これは主に、売掛金が92,490千円、未収入金が13,261千円増加したものの、現金及び預金が226,179千円減少、貸倒引当金が29,580千円増加（流動資産全体に対しては減少）したためであります。

固定資産は、1,435,105千円と前連結会計年度末と比べて525,793千円の増加となりました。これは無形固定資産が26,102千円減少したものの、有形固定資産が1,753千円、投資その他の資産が550,142千円増加したためであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、4,141,705千円と前連結会計年度末と比べて73,722千円の減少となりました。このうち、流動負債は4,138,014千円と前連結会計年度末と比べて73,071千円の減少となりました。これは主に、買掛金が90,415千円減少したためであります。

固定負債は、3,691千円と前連結会計年度末と比べて651千円の減少となりました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、5,404,245千円と前連結会計年度末に比べて383,221千円の増加となり、自己資本比率は56.6%となりました。純資産合計の増加は、主に利益剰余金の増加によるものであり、株主に対する配当金の支払い272,696千円が生じたものの、親会社株主に帰属する四半期純利益664,730千円の計上により利益剰余金が392,034千円増加したためであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という)の残高は、前連結会計年度末に比べ226,181千円減少し、3,221,602千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動の結果得られた資金は625,180千円(前年同期比443,941千円の収入増加)となりました。法人税等の支払いで297,473千円の資金が減少したものの、当第2四半期連結累計期間を通じた営業活動により、922,628千円の資金が増加しました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動の結果使用した資金は578,406千円(前年同期比542,575千円の支出増加)となりました。これは主に、投資有価証券の取得による支出550,000千円、有形固定資産の取得による支出13,068千円、無形固定資産の取得による支出9,511千円、敷金の差入による支出3,137千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動の結果使用した資金は272,955千円(前年同期比61,303千円の支出増加)となりました。これは主に株主への配当金の支払272,303千円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想の修正に関しましては、本日公表いたしました「2020年12月期 第2四半期累計期間業績予想と実績値との差異に関するお知らせ及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,472,071	3,245,891
売掛金	2,779,071	2,871,561
商品	753,791	688,646
貯蔵品	12,761	6,714
未収入金	1,697,463	1,710,724
その他	43,472	48,379
貸倒引当金	△431,490	△461,070
流動資産合計	8,327,140	8,110,846
固定資産		
有形固定資産	311,526	313,279
無形固定資産		
のれん	87,941	68,398
その他	107,964	101,404
無形固定資産合計	195,906	169,803
投資その他の資産		
その他	447,704	1,005,618
貸倒引当金	△45,825	△53,596
投資その他の資産合計	401,879	952,022
固定資産合計	909,311	1,435,105
資産合計	9,236,452	9,545,951
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,340,056	3,249,641
未払法人税等	333,285	358,425
その他	537,743	529,947
流動負債合計	4,211,085	4,138,014
固定負債		
その他	4,342	3,691
固定負債合計	4,342	3,691
負債合計	4,215,428	4,141,705
純資産の部		
株主資本		
資本金	573,496	573,496
資本剰余金	543,496	543,496
利益剰余金	3,919,152	4,311,187
自己株式	△238	△238
株主資本合計	5,035,906	5,427,941
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△14,882	△23,695
その他の包括利益累計額合計	△14,882	△23,695
純資産合計	5,021,024	5,404,245
負債純資産合計	9,236,452	9,545,951

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)
売上高	10,340,061	12,162,097
売上原価	7,646,358	9,047,238
売上総利益	2,693,703	3,114,859
販売費及び一般管理費	1,918,655	2,129,671
営業利益	775,047	985,187
営業外収益		
固定資産売却益	854	100
助成金収入	2,180	141
受取遅延損害金	—	6,273
その他	3,871	2,030
営業外収益合計	6,905	8,545
営業外費用		
固定資産除却損	1,275	—
固定資産売却損	—	124
コミットメントフィー	—	2,000
その他	10	19
営業外費用合計	1,286	2,143
経常利益	780,667	991,589
税金等調整前四半期純利益	780,667	991,589
法人税、住民税及び事業税	281,020	334,954
法人税等調整額	△21,552	△8,095
法人税等合計	259,468	326,859
四半期純利益	521,198	664,730
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	521,198	664,730

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	521,198	664,730
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△680	△8,812
その他の包括利益合計	△680	△8,812
四半期包括利益	520,518	655,917
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	520,518	655,917
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	780,667	991,589
減価償却費	32,828	36,668
のれん償却額	19,542	19,542
賞与引当金の増減額(△は減少)	△1,498	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	65,618	37,351
受取利息及び受取配当金	△19	△24
株式報酬費用	21,697	—
固定資産売却損益(△は益)	△854	23
固定資産除却損	1,275	—
売上債権の増減額(△は増加)	△415,051	△113,931
たな卸資産の増減額(△は増加)	56,954	71,192
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△6,700	△4,907
仕入債務の増減額(△は減少)	△51,554	△90,415
未払金の増減額(△は減少)	23,393	52,647
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△32,000	△73,172
その他	△2,895	△3,937
小計	491,402	922,628
利息及び配当金の受取額	21	25
法人税等の支払額	△310,185	△297,473
営業活動によるキャッシュ・フロー	181,238	625,180
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△24,287	△24,289
定期預金の払戻による収入	24,285	24,287
有形固定資産の取得による支出	△12,409	△13,068
有形固定資産の売却による収入	1,300	168
無形固定資産の取得による支出	△16,954	△9,511
投資有価証券の取得による支出	—	△550,000
敷金の差入による支出	△8,586	△3,137
その他	820	△2,856
投資活動によるキャッシュ・フロー	△35,831	△578,406
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△211,438	△272,303
リース債務の返済による支出	△213	△651
財務活動によるキャッシュ・フロー	△211,651	△272,955
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△66,244	△226,181
現金及び現金同等物の期首残高	3,033,107	3,447,783
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,966,862	3,221,602

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症は経済、企業活動に広範な影響を与える事象であり、また、今後の広がり方や収束時期等を予測することは困難なことから、当社は外部の情報源に基づく情報等を踏まえて、現時点では、今後、当第2四半期連結累計期間と同程度の影響が継続するとの前提に基づいて、固定資産の減損損失の判定、繰延税金資産の回収可能性の判定等の会計上の見積りを行っております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)

当社グループは、介護医療関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)

当社グループは、介護医療関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。